

登録日 2015/12/3

登録番号 Angiosarcoma001

腫瘍名 血管肉腫

申請診療科 皮膚科

投与スケジュール

PTX-W			49日毎								
			1コース						2コース	(day)	
			1	8	15	22	29	36	43	50	...
①	デキサート	6.6 mg	点滴	15分	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	ポララミン	5 mg			↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	ファモチジン	20 mg			↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	生理食塩水	50 mL			↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
②	パクリタキセル	100 mg/m ²	点滴	60分	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	5%ブドウ糖液	250 mL			↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
③	生理食塩水	50 mL	点滴	5分	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	(フラッシュ用)		全開		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

注意事項

- ・PVCフリーの輸液セット、0.22μmのメンブランフィルターを使用すること
- ・患者選択基準(血液毒性)
白血球数:各コース開始前 $\geq 3000/\text{mm}^3$, 同一コース内 $\geq 2000/\text{mm}^3$ ⇒この値未満では投与延期
好中球数:各コース開始前 $\geq 1500/\text{mm}^3$, 同一コース内 $\geq 1000/\text{mm}^3$ ⇒この値未満では投与延期
血小板数:各コース開始前 $\geq 7.5\text{万}/\text{mm}^3$, 同一コース内 $\geq 7.5\text{万}/\text{mm}^3$ ⇒この値未満では投与延期
ヘモグロビン数:各コース開始前 $\geq 9.0\text{g}/\text{dL}$, 同一コース内 $\geq 9.0\text{g}/\text{dL}$ ⇒この値未満では投与延期
- ・その他毒性の反復投与基準
Grade2の末梢神経障害、関節痛、筋肉痛の場合には減量して継続する
Grade3以上の末梢神経障害の場合には、Grade2以下になるまで投与を延期する。
Grade3以上の非血液毒性が発現していないこと。
その他臨床管理不能な有害事象がないこと。
- ・減量基準
下記の有害事象が発現した場合、次コースは20mg/m²減量し、60mg/m²まで減量可。
(100mg/m² →80mg/m² →60mg/m²)
白血球数<1000/mm³、好中球数 $\leq 500/\mu\text{L}$ 、血小板数2.5万以下
Grade2の末梢神経障害、関節痛、筋肉痛が発現した場合
前回投与後にGrade3以上の非血液毒性が発現した場合

参考文献

1)パクリタキセル添付文書2015年9月改訂版